

2018年8月22日

報道関係各位

積水ハウス株式会社  
三菱地所レジデンス株式会社  
東急不動産株式会社  
東京建物株式会社  
株式会社アサヒプロパティズ

**「(仮称)グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト」始動  
JR大阪駅周辺最大規模 地上51階建871戸の複合タワーマンション  
「うめきた2期区域」とみどりでつながり「環境配慮」と「地域のにぎわい」創出を目指す**

積水ハウス株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、東急不動産株式会社、東京建物株式会社、株式会社アサヒプロパティズは、JR大阪駅周辺最大規模となる871戸の分譲マンションと商業・保育施設などが一体となった複合タワーマンション「(仮称)グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト」を始動します。物件ホームページを2018年8月23日に開設、2019年6月に販売を開始し、2022年1月の完成を予定しています。

**<本計画の特長>**

- ① 地上51階建・高さ約178m・総戸数871戸、JR大阪駅徒歩圏最大規模の複合タワーマンション
- ② 約2,500㎡の広大な「緑地広場」や全戸に家庭用燃料電池「エネファーム」設置で「環境配慮」
- ③ 商業施設、保育施設の誘致、「ザ・シンフォニーホール」との連携施設で「地域のにぎわい」を創出

本計画地は、かつて「朝日放送」「ホテルプラザ」があった地で、JR大阪駅に徒歩圏の住宅ゾーンとして開発が進む新梅田エリアに位置しています。周辺は「ザ・シンフォニーホール」や「梅田スカイビル」、その他多くの飲食店が集積しており、「食・住・文化」の成長エリアです。また、「みどりとイノベーションの融合拠点」の形成を掲げ、みどり、道路、鉄道の整備が進む「うめきた2期区域」にも徒歩圏内です。

本計画地内には、約2,500㎡の広大な「緑地広場（多目的広場）」を整備し、「梅田スカイビル」のみどり～「うめきた2期区域」のみどりとつながる「みどりの軸」を形成します。また、外観の特徴ともなる上層階をセットバックさせて設けた35階西側の憩いの場「スカイテラス」からは六甲山系や淀川の花火も一望できます。

871戸全戸に家庭用燃料電池「エネファーム type S」を設置し、省エネと省CO<sub>2</sub>による環境配慮を実現します。さらに敷地内に「防災備蓄倉庫」を設置して地域の防災力向上にも寄与。また、商業施設、保育施設の誘致や「ザ・シンフォニーホール」と連携した「にぎわい・文化施設」（貸音楽室）の設置で地域のにぎわいも創出します。



南西側外観パース

「(仮称)グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト」は、「うめきた2期区域」の新たな街づくりや2023年春のJRうめきた新駅「(仮称)北梅田駅」の開業、なにわ筋線延伸計画などにより、ますます発展が期待されるJR大阪駅以西の新たなランドマークとなることを目指します。

## ■「(仮称) グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト」の特長

### ① 地上 51 階建・高さ約 178m・総戸数 871 戸、JR 大阪駅徒歩圏最大規模の複合タワーマンション

本計画は、地上 51 階建、高さ約 178m、871 戸の大阪駅徒歩圏最大規模の複合タワーマンションです。かつて「朝日放送」「ホテルプラザ」があった本計画地周辺は「食のプラザ」として発展してきました。「梅田スカイビル」が開業して四半世紀、人の流れを変え多くの人が集う街へと変貌し、隣接地では、2019 年に「グランドメゾン新梅田タワー」(住宅 297 戸、店舗事務所 9 戸) の入居開始、2020 年には Marriott・インターナショナルのホテル「モクシー大阪新梅田」(客室 288 室) の開業も予定されており、開発案件が目白押しです。また、西日本最大のターミナルである大阪駅周辺では、2024 年に街開きが予定されている「うめきた 2 期」開発も既に始動し、都市機能と居住機能の充実がますます期待される大阪駅以西エリアにおいて、本計画は良好な都心レジデンスを提供いたします。



多くの人々が集う「梅田スカイビル」



所在・周辺地図

### ② 約 2,500 m<sup>2</sup>の広大な「緑地広場」や 871 戸全戸に家庭用燃料電池「エネファーム」設置で「環境配慮」

本計画地内の約 2,500 m<sup>2</sup>におよぶ「緑地広場 (多目的広場)」には、事業主代表企業である積水ハウス株式会社の「5 本の樹」計画に基づき、地域の自生種・在来種を植栽。梅田スカイビルの「新・里山」や「中自然の森」、「うめきた 2 期区域」で予定されている広大なみどりとともに、東西に連なる「みどりの軸」を形成することで、サステナブルな街づくりを目指します。

さらに 871 戸全戸に家庭用燃料電池「エネファーム type S」を設置し、省エネと省 CO<sub>2</sub> による環境配慮を実現します。



「緑地広場 (多目的広場)」パス



配置図



### ③ 商業施設、保育施設の誘致、「ザ・シンフォニーホール」との連携施設で「地域のにぎわい」を創出

商業施設と保育施設を誘致するとともに、「ザ・シンフォニーホール」と連携した「にぎわい・文化施設」（貸音楽室）の導入も予定しており、人口が増加する地域のにぎわいと利便性の向上を図ります。また、本計画地北側に「施設棟」を設置し、災害時に地域住民の防災・救助活動に役立つ備品を収めた「防災備蓄倉庫」を設置します。



ザ・シンフォニーホール

### ■「（仮称）グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト」物件概要

事業主：積水ハウス株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、東急不動産株式会社、  
東京建物株式会社、株式会社アサヒプロパティズ

所在地：大阪府大阪市北区大淀南2丁目2（地番）

交通：JR福島駅徒歩8分、JR大阪駅徒歩14分

敷地面積：10,337.43㎡

延床面積：99,513.16㎡

総住戸数：分譲マンション871戸、1LDK（約45㎡）～3LDK（約200㎡）

駐車台数：352台

用途：共同住宅、多目的広場、商業施設、にぎわい文化施設、保育施設、防災備蓄倉庫

構造・規模：鉄筋コンクリート造及び鉄骨造・地上51階地下1階建・高さ約178m

設計・施工：株式会社竹中工務店 大阪本店

工期：2018年5月15日～2022年1月下旬（予定）

販売開始：2019年6月～（予定）

入居開始：2022年1月～（予定）

※概要やCGは、施工上の都合等の理由により変更となる場合があります。

※外観パース、配置図、緑地広場CG提供：株式会社竹中工務店



35階西側に設ける憩いの場「スカイテラス」から淀川の花火を一望。

（2018年8月に35階相当の高さから撮影）